

利府町民で盛り上げよう！ 『楽天イーグルス』の躍進！

「楽天イーグルスの若手選手が成長していく過程をこの目で見守り、応援できることが何よりの楽しみ」と話すのは、『楽天イーグルス利府球場』で行われる『イースタン・リーグ公式戦』開催時の運営サポートを担う『イ



十符人

「十符人（とふと）」では、毎月、利府の魅力づくりや魅力発信に貢献している方を取り上げていきます。

ヌワシサポーターズ」一員の石塚三男さん。「目の前で繰り広げられる試合や練習、ピッチャーの剛速球を肌で体感でき、また選手たちと直に接することができるとは、この活動ならでは」と目を細めます。東日本大震災で被災し、二世帯で暮らす新居を探していた石塚さん。利府町に住まいを定め、平成25年に移住。「初めて

イースタン・リーグ利府町 イヌワシサポーターズ ボランティアの皆さん

中央公園野球場で開催される楽天イーグルス主催による公式戦のボランティアスタッフ。イヌワシサポーターズは2009年4月から活動。2025年シーズンは中央公園野球場で計5試合開催。楽天イーグルスを応援し、ボランティア活動に熱意のある高校生以上の方であれば、町内外問わず申込み可能。



石塚 三男さん（菅谷台在住）

2017年に『楽天イーグルス・ファンクラブ』、翌年『イヌワシサポーターズ』に入会。『楽天イーグルス利府球場』でのファーム公式戦開催時の運営サポートを行うボランティアとして活動中。

※1：日本プロ野球のファーム（2軍）リーグの1つ。

※2：他にチケットのもぎり、BSO（カウントボード）操作、音響操作、会場内での注意喚起などを担当。

利府町で暮らすことになり、定年退職してさまざまな地域活動に参加する中、ファンクラブに続いて『イヌワシサポーターズ』に入会しました。元々野球ファンで、住まいも利府球場の近くですからと笑顔。現在はグラウンド整備やボールボーイを担当。他にチケットやグッズの販売、会場整理など、活動内容はさまざま。現在は43名のメンバーが楽しく活動しています。利府の方は人情があたたかく、街もとても暮らしやすいと満足気。『ファームファンフェスタ』はじめ、芋煮会などの交流会もあります。若い方から高齢の方まで男女問わず、両手を広げて待っていますので、ぜひ一緒に活動しましょう！とお話いただきました。

Good Movement 活動日記 Vol.22 地域おこし協力隊 総務省地域おこし協力隊制度を活用し、利府町の活性化と社会起業家の育成を目指すプロジェクト



公式LINE

第1回「利府うまうま祭」開催しました！

11月9日（日）、十符の里パークで「第1回 利府うまうま祭」が開催され、約3,400人の来場者で賑わいました。「100年続くお祭りをつくる」を合言葉に、私たち地域おこし協力隊GoodMovementは、運営事務局として企画立案から当日の運営までを担当。利府町の歴史・文化・食を体感してもらいたいと準備を進めてきました。当日は、スポーツ流鏑馬、地元事業者による体験や飲食ブース、ステージ企画など、多世代が楽しめる内容が勢ぞろい。



公式アンバサダー「名前はまだないうま」の名称が「うまのせくん」に決定した命名式も大きな盛り上がりとなりました。運営事務局を務めた三浦さんは、「主食がエナジードリンクの日が何日も続きました。苦しいこともありましたが、やり切った達成感が強いです。続けることに意味があります。皆さんの協力なしに成功に導くことはできませんでした。本当に感謝しています。」と振り返りました。第2回に向けて、町内で実行委員会の体制づくりや、協賛・ボランティアの方の募集など、動き始めています。「一緒に盛り上げたい」という方は、ぜひご参加ください！

〈お問い合わせ〉
利府うまうま祭実行委員会
mail:rifuumaumamatsuri@gmail.com
または公式InstagramのDMへ



Instagram

石 蟹ラーメン開発中！

「百丸」が、利府の海でとれた「石蟹」を使った新メニュー「石蟹ラーメン」を開発中です。うまうま祭でいただいたアンケート結果をもとに現在味の改良を重ねています。地元の食材を生かした「利府の逸品」として、完成後は広くPRしていく予定です。ぜひ完成をお楽しみに！

